

# ダイワ外国債券ファンド (毎月分配型) ーダイワスピリットー

## 運用報告書(全体版)

第174期(決算日 2023年9月11日)  
第175期(決算日 2023年10月10日)  
第176期(決算日 2023年11月10日)  
第177期(決算日 2023年12月11日)  
第178期(決算日 2024年1月10日)  
第179期(決算日 2024年2月13日)

(作成対象期間 2023年8月11日～2024年2月13日)

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券		
信託期間	無期限(設定日:2009年3月12日)		
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	1. ダイワ外国債券先進国マザーファンドの受益証券 2. ダイワ外国債券新興国マザーファンドの受益証券	
	ダイワ外国債券先進国マザーファンド	海外の債券	
	ダイワ外国債券新興国マザーファンド		
組入制限	ダイワ外国債券先進国マザーファンドの株式組入上限比率 ダイワ外国債券新興国マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。		

## 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、海外の債券に分散投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
お問い合わせ先(コールセンター)  
TEL 0120-106212  
(営業日の9:00~17:00)  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			FTSE世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース)		JPMorgan GBI-EEM グローバルダイバーシファイド (円換算)		公社債 組入比率	債券 先物比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期 騰落率	(参考指数)	期 騰落率			
	円	円	%		%		%	%	%	百万円
150期末(2021年9月10日)	4,529	20	1.6	17,068	△ 0.3	19,832	0.9	95.6	—	15,285
151期末(2021年10月11日)	4,436	20	△ 1.6	16,914	△ 0.9	19,622	△ 1.1	95.9	—	14,874
152期末(2021年11月10日)	4,434	20	0.4	17,331	2.5	19,784	0.8	95.4	—	14,704
153期末(2021年12月10日)	4,122	20	△ 6.6	17,135	△ 1.1	19,331	△ 2.3	94.2	—	13,556
154期末(2022年1月11日)	4,153	20	1.2	17,066	△ 0.4	19,556	1.2	94.7	—	13,570
155期末(2022年2月10日)	4,211	20	1.9	16,884	△ 1.1	20,092	2.7	95.1	—	13,617
156期末(2022年3月10日)	4,080	20	△ 2.6	16,612	△ 1.6	18,250	△ 9.2	95.5	—	13,101
157期末(2022年4月11日)	4,398	20	8.3	17,043	2.6	19,626	7.5	95.7	—	13,960
158期末(2022年5月10日)	4,298	20	△ 1.8	17,093	0.3	19,076	△ 2.8	95.5	—	13,533
159期末(2022年6月10日)	4,447	15	3.8	17,483	2.3	20,308	6.5	95.4	—	13,869
160期末(2022年7月11日)	4,378	15	△ 1.2	17,374	△ 0.6	19,657	△ 3.2	96.2	—	13,536
161期末(2022年8月10日)	4,478	15	2.6	17,659	1.6	20,103	2.3	96.6	—	13,717
162期末(2022年9月12日)	4,675	15	4.7	17,717	0.3	20,970	4.3	97.1	—	14,144
163期末(2022年10月11日)	4,476	15	△ 3.9	17,162	△ 3.1	20,343	△ 3.0	96.9	—	13,429
164期末(2022年11月10日)	4,556	15	2.1	17,527	2.1	20,771	2.1	96.0	—	13,567
165期末(2022年12月12日)	4,455	15	△ 1.9	17,277	△ 1.4	20,465	△ 1.5	96.1	—	13,190
166期末(2023年1月10日)	4,429	15	△ 0.2	16,696	△ 3.4	20,406	△ 0.3	95.9	—	13,055
167期末(2023年2月10日)	4,445	15	0.7	16,564	△ 0.8	20,570	0.8	94.6	—	12,947
168期末(2023年3月10日)	4,444	15	0.3	16,797	1.4	20,880	1.5	96.3	—	12,888
169期末(2023年4月10日)	4,425	15	△ 0.1	17,003	1.2	21,097	1.0	94.1	—	12,752
170期末(2023年5月10日)	4,422	15	0.3	17,311	1.8	21,764	3.2	96.3	—	12,678
171期末(2023年6月12日)	4,398	15	△ 0.2	17,606	1.7	22,607	3.9	95.7	—	12,498
172期末(2023年7月10日)	4,392	15	0.2	17,833	1.3	23,133	2.3	96.6	—	11,996
173期末(2023年8月10日)	4,410	15	0.8	18,203	2.1	23,589	2.0	95.5	—	11,953
174期末(2023年9月11日)	4,380	15	△ 0.3	18,340	0.7	23,525	△ 0.3	95.5	—	11,771
175期末(2023年10月10日)	4,289	15	△ 1.7	17,976	△ 2.0	22,909	△ 2.6	93.8	—	11,468
176期末(2023年11月10日)	4,414	15	3.3	18,643	3.7	24,459	6.8	94.8	—	11,729
177期末(2023年12月11日)	4,398	15	△ 0.0	18,427	△ 1.2	24,071	△ 1.6	95.3	—	11,484
178期末(2024年1月10日)	4,456	15	1.7	18,773	1.9	24,351	1.2	95.6	—	11,537
179期末(2024年2月13日)	4,518	15	1.7	19,210	2.3	24,874	2.1	94.7	—	11,515

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) FTSE世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注3) JPMorgan GBI-EEMグローバルダイバーシファイド(円換算)は、JPMorgan ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット グローバルダイバーシファイド(米ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。

(注4) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注6) 公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

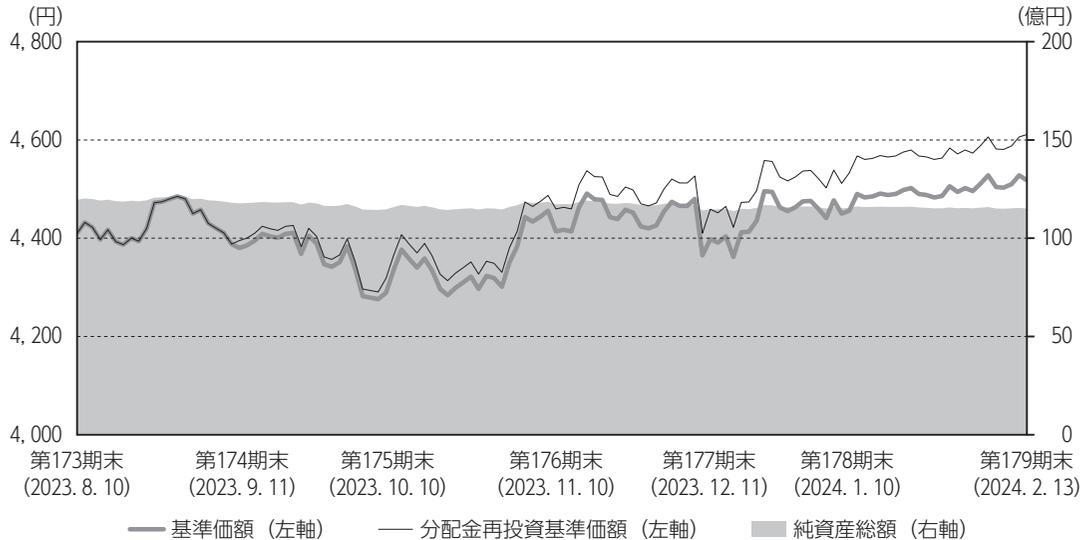
(注7) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)を除きます。

(注8) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

- \* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- \* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

#### ■ 基準価額・騰落率

第174期首：4,410円  
 第179期末：4,518円（既払分配金90円）  
 騰落率：4.6%（分配金再投資ベース）

#### ■ 組入ファンドの当作成期中の騰落率と期末の組入比率

組入ファンド	騰落率	比率
ダイワ外国債券先進国マザーファンド	6.2%	51.8%
ダイワ外国債券新興国マザーファンド	4.5%	47.7%

#### ■ 基準価額の主な変動要因

各マザーファンドの受益証券を通じて、先進国および新興国の債券に投資した結果、投資する債券の価格下落はマイナス要因となりましたが、投資する債券からの利息収入や投資対象通貨が円に対して上昇（円安）したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ外国債券ファンド（毎月分配型）－ダイワスピリット－

	年 月 日	基 準 価 額		FTSE 世界国債インデックス (除く日本、ヘッジ なし・円ベース)		JPMorgan Global Diversified GBI-EM (円換算)		公 社 債 組入比率	債 券 先物比率
		円	騰落率	(参考指数)	騰落率	(参考指数)	騰落率		
第174期	(期首)2023年8月10日	4,410	—	18,203	—	23,589	—	95.5	—
	8月末	4,480	1.6	18,371	0.9	23,982	1.7	95.7	—
	(期末)2023年9月11日	4,395	△ 0.3	18,340	0.7	23,525	△ 0.3	95.5	—
第175期	(期首)2023年9月11日	4,380	—	18,340	—	23,525	—	95.5	—
	9月末	4,351	△ 0.7	18,119	△ 1.2	23,366	△ 0.7	95.2	—
	(期末)2023年10月10日	4,304	△ 1.7	17,976	△ 2.0	22,909	△ 2.6	93.8	—
第176期	(期首)2023年10月10日	4,289	—	17,976	—	22,909	—	93.8	—
	10月末	4,301	0.3	18,070	0.5	23,456	2.4	94.3	—
	(期末)2023年11月10日	4,429	3.3	18,643	3.7	24,459	6.8	94.8	—
第177期	(期首)2023年11月10日	4,414	—	18,643	—	24,459	—	94.8	—
	11月末	4,426	0.3	18,803	0.9	24,496	0.2	94.5	—
	(期末)2023年12月11日	4,413	△ 0.0	18,427	△ 1.2	24,071	△ 1.6	95.3	—
第178期	(期首)2023年12月11日	4,398	—	18,427	—	24,071	—	95.3	—
	12月末	4,460	1.4	18,679	1.4	24,198	0.5	95.8	—
	(期末)2024年1月10日	4,471	1.7	18,773	1.9	24,351	1.2	95.6	—
第179期	(期首)2024年1月10日	4,456	—	18,773	—	24,351	—	95.6	—
	1月末	4,502	1.0	19,149	2.0	24,606	1.0	94.4	—
	(期末)2024年2月13日	4,533	1.7	19,210	2.3	24,874	2.1	94.7	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2023. 8. 11 ~ 2024. 2. 13)

■ 海外債券市況

・ 先進国

先進国債券市況は、金利低下（債券価格は上昇）しました。

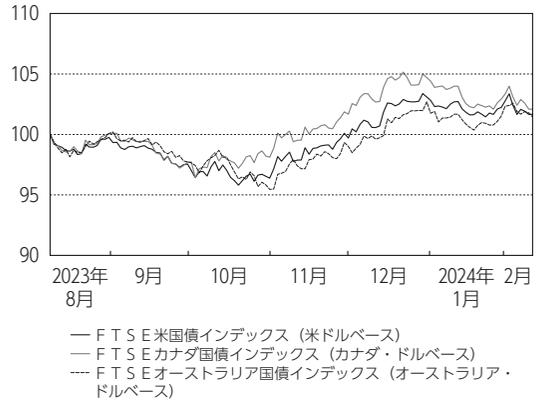
先進国債券市況は、当作成期首より、米国を中心に景気の底堅さが確認されたことや、米国における国債の増発に伴う需給の悪化などが嫌気され、グローバルで金利は上昇（債券価格は下落）となり、その後も上昇基調が継続しました。しかし2023年11月以降は、国債の過度な需給悪化懸念が後退したことや、米国の経済指標が市場予想を軒並み下回ったことなどから、金利低下圧力が強まりました。当作成期末にかけては、米国を中心に経済指標が市場予想を上振れたことや、F R B（米国連邦準備制度理事会）高官から早期の利下げをけん制する発言を受け、金利はこれまでの低下幅を縮小しました。

・ 新興国

新興国債券市場では、金利は上昇しました。

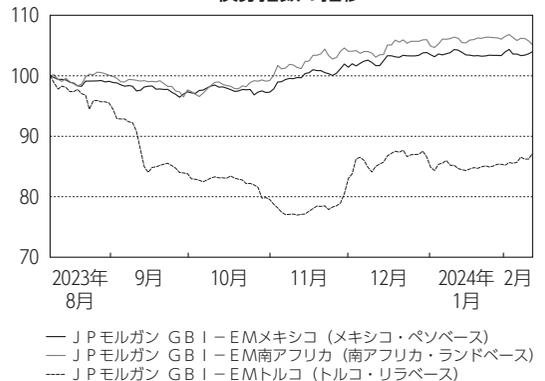
メキシコでは、米国において引き締め的な金融政策が長期化すると見込まれ、またメキシコ中央銀行でも引き締め的な金融政策が維持されたことなどから、金利は上昇しました。南アフリカでは、米国金利の上昇に加えて財政悪化懸念などが、金利上昇要因となりました。トルコでは、大幅な利上げが継続されたことなどを受けて、金利は上昇しました。

債券指数の推移



(指数は当作成期首を100として指数化しています。)

債券指数の推移



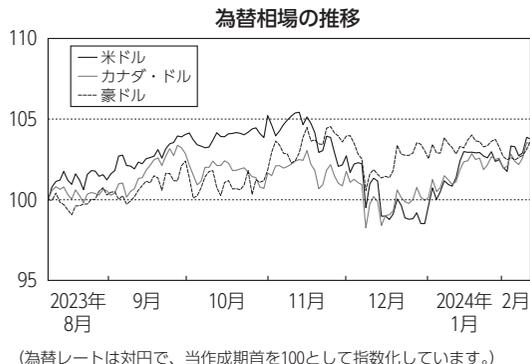
(指数は当作成期首を100として指数化しています。)

## ■為替相場

### ・先進国

先進国通貨の対円為替相場は上昇しました。

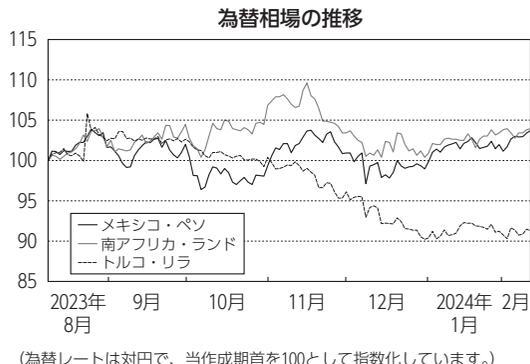
当作成期首より、堅調な米国経済などを背景に米国金利が上昇基調となったことで、米ドルは対円で上昇となり、その後も上昇基調が継続しました。しかし2023年11月以降は、国債の過度な需給悪化懸念が後退したことや、米国の経済指標が市場予想を軒並み下回ったことなどから米国金利が大きく低下したこと、リスク回避による円買い需要の高まりなどから、米ドルは対円で下落（円高）しました。当作成期末にかけては、米国を中心に経済指標が市場予想を上振れたことや、F R B（米国連邦準備制度理事会）高官による早期の利下げをけん制する発言に加え、日本の金融政策が相対的に緩和的であることなどから、米ドルは対円で上昇しました。その他の通貨も米ドル円に連れる展開となり、堅調な推移となりました。



### ・新興国

新興国通貨の対円為替相場では、メキシコ・ペソおよび南アフリカ・ランドは上昇し、トルコ・リラは下落しました。

日本では緩和的な金融政策が維持されたことから為替相場では円安が進行し、メキシコ・ペソ、南アフリカ・ランドは対円で上昇しました。一方、トルコ・リラは断続的に利上げを実施したものの、高インフレが継続するとの懸念などから、対円で下落しました。



## 前作成期末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

「ダイワ外国債券先進国マザーファンド」および「ダイワ外国債券新興国マザーファンド」の受益証券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

各マザーファンドの組入比率については、各国の債券市場の金利や経済のファンダメンタルズなどを参考に、それぞれ40%程度から60%程度の範囲内で変動させ、組入比率の合計は90%程度以上に維持します。

### ■ダイワ外国債券先進国マザーファンド

主として、先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

### ■ダイワ外国債券新興国マザーファンド

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

## ポートフォリオについて

(2023. 8. 11 ~ 2024. 2. 13)

### ■当ファンド

「ダイワ外国債券先進国マザーファンド」および「ダイワ外国債券新興国マザーファンド」の受益証券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

当作成期のマザーファンドの組入比率については、各国の債券市場の金利や経済のファンダメンタルズなどを参考に、それぞれ40%程度から60%程度の範囲内で変動させ、組入比率の合計は90%程度以上に維持しました。

### ■ダイワ外国債券先進国マザーファンド

主として、先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

通貨配分につきましては、基本通貨配分（豪ドル50%、米ドル25%、カナダ・ドル25%）に基づき、金利動向等の状況を考慮して、それぞれの通貨配分を基本通貨配分から±15%程度の範囲内で変動させました。

債券ポートフォリオにつきましては、国債、州債、政府機関債、国際機関債を中心に投資しました。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させました。

### ■ダイワ外国債券新興国マザーファンド

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

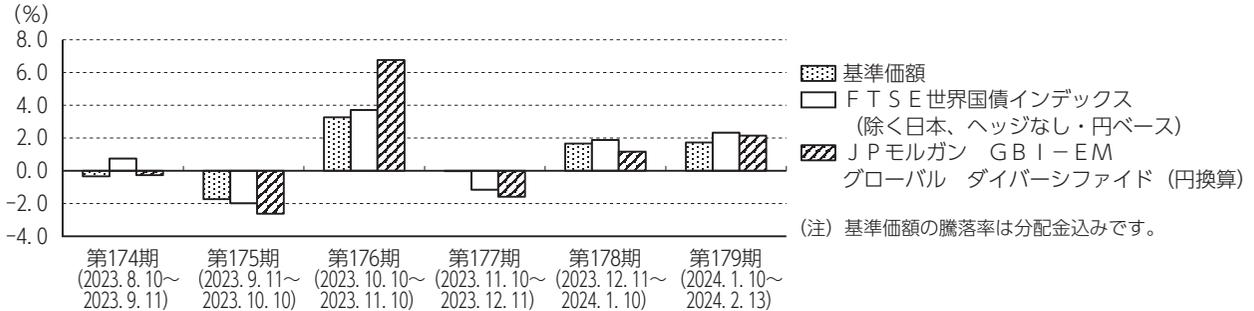
通貨配分につきましては、基本通貨配分（メキシコ・ペソ33.3%、トルコ・リラ33.3%、南アフリカ・ランド33.3%）に基づき、金利動向等の状況を考慮して、それぞれの通貨配分を基本通貨配分から±15%程度の範囲内で変動させました。

債券ポートフォリオにつきましては、自国通貨建ての国債を中心に運用を行いました。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズを勘案しつつ、柔軟に変化させました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### 分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第174期	第175期	第176期	第177期	第178期	第179期
	2023年 8月11日 ～2023年 9月11日	2023年 9月12日 ～2023年 10月10日	2023年 10月11日 ～2023年 11月10日	2023年 11月11日 ～2023年 12月11日	2023年 12月12日 ～2024年 1月10日	2024年 1月11日 ～2024年 2月13日
<b>当期分配金(税込み) (円)</b>	<b>15</b>	<b>15</b>	<b>15</b>	<b>15</b>	<b>15</b>	<b>15</b>
対基準価額比率 (%)	0.34	0.35	0.34	0.34	0.34	0.33
当期の収益 (円)	15	15	15	15	15	15
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	223	228	240	247	258	272

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

## ■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第174期	第175期	第176期	第177期	第178期	第179期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 22.64円	✓ 20.59円	✓ 26.52円	✓ 22.38円	✓ 25.62円	✓ 29.20円
(b) 経費控除後の有価証券売却等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	63.00	63.10	63.22	63.35	63.51	63.69
(d) 分配準備積立金	152.62	160.18	165.67	177.07	184.31	194.77
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	238.27	243.88	255.41	262.81	273.45	287.68
(f) 分配金	15.00	15.00	15.00	15.00	15.00	15.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	223.27	228.88	240.41	247.81	258.45	272.68

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

「ダイワ外国債券先進国マザーファンド」および「ダイワ外国債券新興国マザーファンド」の受益証券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

各マザーファンドの組入比率については、各国の債券市場の金利や経済のファンダメンタルズなどを参考に、それぞれ40%程度から60%程度の範囲内で変動させ、組入比率の合計は90%程度以上に維持します。

### ■ダイワ外国債券先進国マザーファンド

主として、先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

### ■ダイワ外国債券新興国マザーファンド

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	第174期～第179期 (2023. 8. 11～2024. 2. 13)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	32円	0.730%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は4,422円です。
(投 信 会 社)	(14)	(0.314)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(17)	(0.393)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.022)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0.014	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(0)	(0.010)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	33	0.744	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

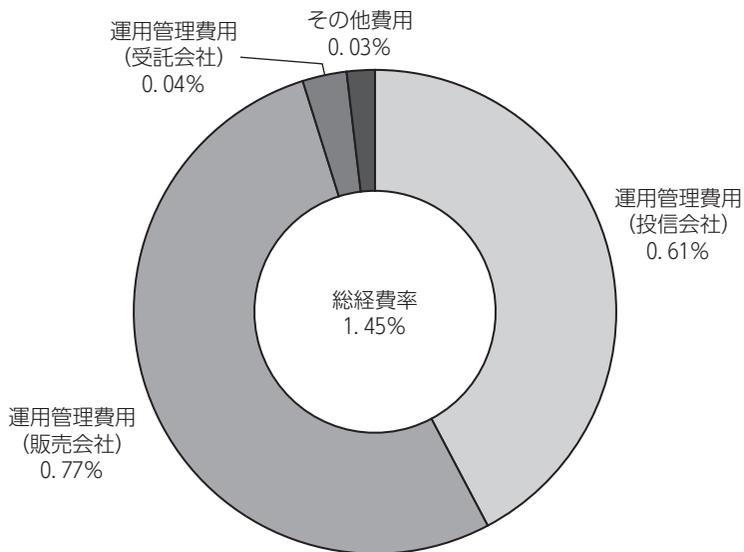
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

## 参考情報

### ■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.45%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2023年8月11日から2024年2月13日まで)

決算期	第174期～第179期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ外国債券先進国マザーファンド	73,518	156,711	252,011	546,360
ダイワ外国債券新興国マザーファンド	359	573	419,984	648,165

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第179期末		
	□数	□数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ外国債券先進国マザーファンド	2,834,137	2,655,645	5,963,782
ダイワ外国債券新興国マザーファンド	3,838,009	3,418,384	5,496,761

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2024年2月13日現在

項目	第179期末	
	評価額	比率
	千円	%
ダイワ外国債券先進国マザーファンド	5,963,782	51.4
ダイワ外国債券新興国マザーファンド	5,496,761	47.4
コール・ローン等、その他	132,195	1.2
投資信託財産総額	11,592,740	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月13日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=149.39円、1カナダ・ドル=111.05円、1オーストラリア・ドル=97.51円、1トルコ・リラ=4.866円、1メキシコ・ペソ=8.752円、1南アフリカ・ランド=7.89円です。

(注3) ダイワ外国債券先進国マザーファンドにおいて、第179期末における外貨建純資産(5,946,440千円)の投資信託財産総額(5,978,117千円)に対する比率は、99.5%です。ダイワ外国債券新興国マザーファンドにおいて、第179期末における外貨建純資産(5,464,770千円)の投資信託財産総額(5,530,636千円)に対する比率は、98.8%です。

# ダイワ外国債券ファンド（毎月分配型）－ダイワスピリット－

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年9月11日)、(2023年10月10日)、(2023年11月10日)、(2023年12月11日)、(2024年1月10日)、(2024年2月13日)現在

項目	第174期末	第175期末	第176期末	第177期末	第178期末	第179期末
<b>(A) 資産</b>	<b>11,843,139,108円</b>	<b>11,528,152,819円</b>	<b>11,792,425,474円</b>	<b>11,544,129,907円</b>	<b>11,596,027,107円</b>	<b>11,592,740,314円</b>
コール・ローン等	111,985,228	108,505,993	108,377,732	108,797,473	104,808,917	108,232,724
ダイワ外国債券先進国 マザーファンド（評価額）	5,916,186,775	5,801,999,116	6,050,321,880	5,940,045,023	5,967,464,222	5,963,782,580
ダイワ外国債券新興国 マザーファンド（評価額）	5,798,436,269	5,451,903,019	5,621,935,089	5,488,731,733	5,515,352,271	5,496,761,930
未収入金	16,530,836	165,744,691	11,790,773	6,555,678	8,401,697	23,963,080
<b>(B) 負債</b>	<b>71,502,533</b>	<b>59,299,929</b>	<b>62,838,594</b>	<b>59,403,101</b>	<b>58,640,968</b>	<b>77,679,136</b>
未払収益分配金	40,309,811	40,108,012	39,861,255	39,171,235	38,836,391	38,232,308
未払解約金	16,161,267	5,786,344	8,693,757	5,697,970	5,854,621	23,600,263
未払信託報酬	14,945,249	13,242,983	14,040,007	14,208,363	13,546,289	15,354,330
その他未払費用	86,206	162,590	243,575	325,533	403,667	492,235
<b>(C) 純資産総額（A－B）</b>	<b>11,771,636,575</b>	<b>11,468,852,890</b>	<b>11,729,586,880</b>	<b>11,484,726,806</b>	<b>11,537,386,139</b>	<b>11,515,061,178</b>
元本	24,185,886,644	24,064,807,610	23,916,753,111	23,502,741,013	23,301,834,909	22,939,385,057
次期繰越損益金	△ 12,414,250,069	△ 12,595,954,720	△ 12,187,166,231	△ 12,018,014,207	△ 11,764,448,770	△ 11,424,323,879
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>26,873,207,386口</b>	<b>26,738,675,126口</b>	<b>26,574,170,127口</b>	<b>26,114,156,685口</b>	<b>25,890,927,680口</b>	<b>25,488,205,622口</b>
1万口当り基準価額（C/D）	4,380円	4,289円	4,414円	4,398円	4,456円	4,518円

\* 当作成期首における元本額は24,393,848,635円、当作成期間（第174期～第179期）中における追加設定元本額は96,987,252円、同解約元本額は1,551,450,830円です。  
 \* 第179期末の計算口数当りの純資産額は4,518円です。  
 \* 第179期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は11,424,323,879円です。

## ■損益の状況

第174期 自 2023年8月11日 至 2023年9月11日      第176期 自 2023年10月11日 至 2023年11月10日      第178期 自 2023年12月12日 至 2024年1月10日  
 第175期 自 2023年9月12日 至 2023年10月10日      第177期 自 2023年11月11日 至 2023年12月11日      第179期 自 2024年1月11日 至 2024年2月13日

項目	第174期	第175期	第176期	第177期	第178期	第179期
<b>(A) 配当等収益</b>	△ 3,516円	△ 1,761円	△ 709円	△ 737円	△ 788円	△ 439円
受取利息	16	3	1	7	1	1
支払利息	△ 3,532	△ 1,764	△ 710	△ 744	△ 789	△ 440
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	△ 24,254,743	△ 190,423,455	385,240,402	11,629,335	203,250,781	210,778,535
売買益	28,145,527	649,428	386,535,314	20,291,744	204,320,467	212,421,203
売買損	△ 52,400,270	△ 191,072,883	△ 1,294,912	△ 8,662,409	△ 1,069,686	△ 1,642,668
<b>(C) 信託報酬等</b>	△ 15,031,455	△ 13,319,367	△ 14,120,992	△ 14,290,321	△ 13,624,423	△ 15,442,898
<b>(D) 当期損益金（A＋B＋C）</b>	△ 39,289,714	△ 203,744,583	371,118,701	△ 2,661,723	189,625,570	195,335,198
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	△ 10,347,319,600	△ 10,368,957,746	△ 10,540,566,279	△ 10,026,041,845	△ 9,973,720,661	△ 9,661,954,974
<b>(F) 追加信託差損益金</b>	△ 1,987,330,944	△ 1,983,144,379	△ 1,977,857,398	△ 1,950,139,404	△ 1,941,517,288	△ 1,919,471,795
（配当等相当額）	( 169,324,714)	( 168,738,900)	( 168,021,452)	( 165,444,806)	( 164,452,473)	( 162,357,674)
（売買損益相当額）	(△ 2,156,655,658)	(△ 2,151,883,279)	(△ 2,145,878,850)	(△ 2,115,584,210)	(△ 2,105,969,761)	(△ 2,081,829,469)
<b>(G) 合計（D＋E＋F）</b>	△ 12,373,940,258	△ 12,555,846,708	△ 12,147,304,976	△ 11,978,842,972	△ 11,725,612,379	△ 11,386,091,571
<b>(H) 収益分配金</b>	△ 40,309,811	△ 40,108,012	△ 39,861,255	△ 39,171,235	△ 38,836,391	△ 38,232,308
次期繰越損益金（G＋H）	△ 12,414,250,069	△ 12,595,954,720	△ 12,187,166,231	△ 12,018,014,207	△ 11,764,448,770	△ 11,424,323,879
追加信託差損益金	△ 1,987,330,944	△ 1,983,144,379	△ 1,977,857,398	△ 1,950,139,404	△ 1,941,517,288	△ 1,919,471,795
（配当等相当額）	( 169,324,714)	( 168,738,900)	( 168,021,452)	( 165,444,806)	( 164,452,473)	( 162,357,674)
（売買損益相当額）	(△ 2,156,655,658)	(△ 2,151,883,279)	(△ 2,145,878,850)	(△ 2,115,584,210)	(△ 2,105,969,761)	(△ 2,081,829,469)
分配準備積立金	430,696,572	443,274,516	470,870,906	481,708,805	504,711,747	532,657,860
繰越損益金	△ 10,857,615,697	△ 11,056,084,857	△ 10,680,179,739	△ 10,549,583,608	△ 10,327,643,229	△ 10,037,509,944

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。  
 (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいひ、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。  
 (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第174期	第175期	第176期	第177期	第178期	第179期
(a) 経費控除後の配当等収益	60,862,302円	55,080,124円	70,475,125円	58,461,721円	66,344,242円	74,449,553円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	169,324,714	168,738,900	168,021,452	165,444,806	164,452,473	162,357,674
(d) 分配準備積立金	410,144,081	428,302,404	440,257,036	462,418,319	477,203,896	496,440,615
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	640,331,097	652,121,428	678,753,613	686,324,846	708,000,611	733,247,842
(f) 分配金	40,309,811	40,108,012	39,861,255	39,171,235	38,836,391	38,232,308
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	600,021,286	612,013,416	638,892,358	647,153,611	669,164,220	695,015,534
(h) 受益権総口数	26,873,207,386□	26,738,675,126□	26,574,170,127□	26,114,156,685□	25,890,927,680□	25,488,205,622□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万口当り分配金（税込み）	第174期	第175期	第176期	第177期	第178期	第179期
		15円	15円	15円	15円	15円

●〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

FTSE 世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）、FTSE 米国債インデックス（米ドルベース）、FTSE カナダ国債インデックス（カナダ・ドルベース）、FTSE オーストラリア国債インデックス（オーストラリア・ドルベース）は、FTSE Fixed Income LLC により運営されている債券インデックスです。同指数は FTSE Fixed Income LLC の知的財産であり、指数に関するすべての権利は FTSE Fixed Income LLC が有しています。

J P モルガン ガバメント・ボンド・インデックス－エマーGING・マーケット グローバル ダイバーシファイド（米ドルベース）は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J. P. Morgan はその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J. P. Morgan からの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J. P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

# ダイワ外国債券先進国マザーファンド

## 運用報告書 第30期 (決算日 2024年2月13日)

(作成対象期間 2023年8月11日～2024年2月13日)

ダイワ外国債券先進国マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いません。
主要投資対象	海外の債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

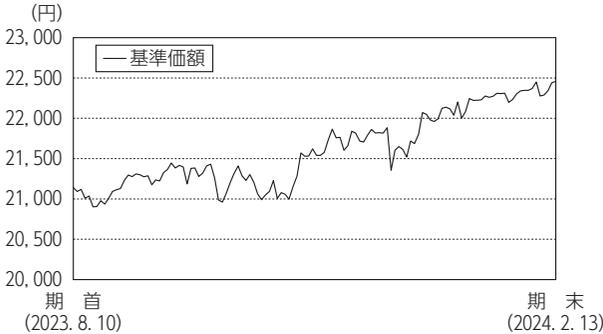
## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移

《運用経過》



年 月 日	基準価額		FTSE 世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース) (参考指数)		公社債組入比率	債券先物比率
	円	騰落率 %	騰落率 %	騰落率 %		
(期首) 2023年 8月10日	21,140	—	18,203	—	98.1	—
8月末	21,296	0.7	18,371	0.9	98.6	—
9月末	21,408	1.3	18,119	△ 0.5	98.2	—
10月末	20,997	△ 0.7	18,070	△ 0.7	96.1	—
11月末	21,789	3.1	18,803	3.3	96.2	—
12月末	22,116	4.6	18,679	2.6	97.9	—
2024年 1月末	22,346	5.7	19,149	5.2	95.8	—
(期末) 2024年 2月13日	22,457	6.2	19,210	5.5	96.1	—

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) FTSE 世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース) は、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。FTSE 世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし・円ベース) は、FTSE Fixed Income LLC により運営されている債券インデックスです。同指数は FTSE Fixed Income LLC の知的財産であり、指数に関するすべての権利は FTSE Fixed Income LLC が有しています。
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。
- (注6) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：21,140円 期末：22,457円 騰落率：6.2%

【基準価額の主な変動要因】

投資している債券の価格上昇や利息収入、投資対象通貨が円に対して上昇 (円安) したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○先進国債券市況

先進国債券市況は、金利低下 (債券価格は上昇) しました。

先進国債券市況は、当作成期首より、米国を中心に景気の底堅さが確認されたことや、米国における国債の増発に伴う需給の悪化などが嫌気され、グローバルで金利は上昇 (債券価格は下落) となり、その後も上昇基調が継続しました。しかし2023年11月以降は、国債の過度な需給悪化懸念が後退したことや、米国の経済指標が市場予想を軒並み下回ったことなどから、金利低下圧力が強まりました。当作成期末にかけては、米国を中心に経済指標が市場予想を上振れたことや、F R B (米国連邦準備制度理事会) 高官から早期の利下げをけん制する発言を受け、金利はこれまでの低下幅を縮小しました。

○為替相場

先進国通貨の対円為替相場は上昇しました。

当作成期首より、堅調な米国経済などを背景に米国金利が上昇基調となったことで、米ドルは対円で上昇となり、その後も上昇基調が継続しました。しかし2023年11月以降は、国債の過度な需給悪化懸念が後退したことや、米国の経済指標が市場予想を軒並み下回ったことなどから米国金利が大きく低下したこと、リスク回避による円買い需要の高まりなどから、米ドルは対円で下落 (円高) しました。当作成期末にかけては、米国を中心に経済指標が市場予想を上振れたことや、F R B (米国連邦準備制度理事会) 高官による早期の利下げをけん制する発言に加え、日本の金融政策が相対的に緩行的であることなどから、米ドルは対円で上昇しました。その他の通貨も米ドル円に連れる展開となり、堅調な推移となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

主として先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

◆ポートフォリオについて

主として、先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。通貨配分につきましては、基本通貨配分 (豪ドル50%、米ドル25%、カナダ・ドル25%) に基づき、金利動向等の状況を考慮して、それぞれの通貨配分を基本通貨配分から±15%程度の範囲内で変動させました。

債券ポートフォリオにつきましては、国債、州債、政府機関債、国際機関債を中心に投資しました。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

## ダイワ外国債券先進国マザーファンド

### 《今後の運用方針》

主として先進国通貨建ての債券に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

### ■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	2 ( 2)
(その他)	( 0)
合 計	2

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

### ■主要な売買銘柄

#### 公 社 債

(2023年8月11日から2024年2月13日まで)

当 期		期 付	
買 付	金 額	売 付	金 額
銘 柄	千円	銘 柄	千円
CITY OF NEW YORK NY (アメリカ) 5.514% 2030/10/1	193,391	CITY OF NEW YORK NY (アメリカ) 1.97% 2031/3/1	245,186
State of California (アメリカ) 7.5% 2034/4/1	153,673	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ) 2.75% 2027/7/31	237,365
EUROPEAN INVESTMENT BANK (国際機関) 4.55% 2033/6/2	142,497	EUROPEAN INVESTMENT BANK (国際機関) 3.1% 2026/8/17	233,782
TREASURY CORP VICTORIA (オーストラリア) 4.75% 2036/9/15	136,236	QUEENSLAND TREASURY CORP. (オーストラリア) 3.25% 2026/7/21	213,694
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ) 4.75% 2053/11/15	126,514	State of California (アメリカ) 7.5% 2034/4/1	159,655
QUEENSLAND TREASURY CORP. (オーストラリア) 5.25% 2036/7/21	96,899	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ) 3.375% 2033/5/15	159,578
QUEENSLAND TREASURY CORP. (オーストラリア) 2% 2033/8/22	90,625	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 0.875% 2030/11/15	114,526
AFRICAN DEVELOPMENT BK. (国際機関) 3.3% 2027/7/27	89,954	ONTARIO PROVINCE (カナダ) 3.5% 2024/6/2	109,475
ONTARIO PROVINCE (カナダ) 3.75% 2032/6/2	63,281	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア) 1.75% 2051/6/21	92,882
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND (アメリカ) 4.5% 2033/11/15	60,892	QUEENSLAND TREASURY CORP. (オーストラリア) 5.25% 2036/7/21	60,897

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

### ■売買および取引の状況

#### 公 社 債

(2023年8月11日から2024年2月13日まで)

		買 付 額	売 付 額
外	アメリカ	千アメリカ・ドル 国債証券 1,668	千アメリカ・ドル 3,832 ( —)
		地方債証券 2,338	2,743 ( —)
	カナダ	千カナダ・ドル 地方債証券 571	千カナダ・ドル 988 ( —)
		国債証券 —	千オーストラリア・ドル 955 ( —)
国	特殊債券 6,262	5,256 ( —)	

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国 (外貨建) 公社債 (通貨別)

区 分	額 面 金 額	当 期			末			
		評 価 額		組入比率	うちB B格 以下組入 率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 8,800	千アメリカ・ドル 8,676	千円 1,296,172	% 21.7	% —	% 16.2	% 5.5	% —
カナダ	千カナダ・ドル 14,400	千カナダ・ドル 13,700	1,521,437	25.5	—	6.7	16.6	2.2
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 33,700	千オーストラリア・ドル 29,990	2,924,369	48.9	—	22.1	26.9	—
合計	—	—	5,741,980	96.1	—	44.9	49.0	2.2

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	当 期			末		償 還 年 月 日
				額 面 金 額	評 価 額				
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			
アメリカ	United States Treasury Note/Bond	国債証券	0.8750	千アメリカ・ドル 800	千アメリカ・ドル 647	千円 96,764		2030/11/15	
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	2.7500	800	762	113,885		2027/07/31	
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.5000	400	410	61,268		2033/11/15	
	UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND	国債証券	4.7500	800	851	127,177		2053/11/15	
	State of Connecticut	地方債証券	5.0900	1,000	1,008	150,725		2030/10/01	
	City of New York NY	地方債証券	5.9850	400	429	64,102		2036/12/01	
	City of New York NY	地方債証券	5.9680	800	857	128,064		2036/03/01	
	CITY OF NEW YORK NY	地方債証券	2.7300	1,000	908	135,744		2029/08/01	
	CITY OF NEW YORK NY	地方債証券	5.5140	1,300	1,358	202,915		2030/10/01	
	STATE OF CALIFORNIA	地方債証券	3.5000	1,500	1,442	215,524		2028/04/01	
通貨小計	銘柄数 金 額	10銘柄		8,800	8,676	1,296,172			
カナダ	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.0000	千カナダ・ドル 2,000	千カナダ・ドル 1,829	203,194		2027/06/01	
	ONTARIO PROVINCE	地方債証券	3.5000	200	199	22,101		2024/06/02	
	ONTARIO PROVINCE	地方債証券	3.7500	3,700	3,589	398,607		2032/06/02	
	CANADA HOUSING TRUST	特殊債券	2.9000	1,000	992	110,224		2024/06/15	
	CANADA HOUSING TRUST	特殊債券	2.6500	7,500	7,089	787,308		2028/12/15	
通貨小計	銘柄数 金 額	5銘柄		14,400	13,700	1,521,437			
オーストラリア	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.7500	千オーストラリア・ドル 1,700	千オーストラリア・ドル 961	93,764		2051/06/21	
	TREASURY CORP VICTORIA	特殊債券	1.5000	4,000	3,220	314,052		2031/09/10	
	TREASURY CORP VICTORIA	特殊債券	2.2500	2,800	2,252	219,634		2033/09/15	
	TREASURY CORP VICTORIA	特殊債券	4.7500	1,500	1,454	141,789		2036/09/15	

# ダイワ外国債券先進国マザーファンド

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額		
					千オーストラリア・ドル	千円	
	QUEENSLAND TREASURY CORP.	特殊債券	2.0000%	1,200	957	93,331	2033/08/22
	QUEENSLAND TREASURY CORP.	特殊債券	5.2500	400	412	40,237	2036/07/21
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	3.0000	4,500	4,357	424,867	2026/10/19
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	1.1000	3,000	2,387	232,830	2030/11/18
	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特殊債券	3.3000	1,500	1,436	140,051	2028/08/14
	INTL. FIN. CORP.	特殊債券	1.2500	500	397	38,789	2031/02/06
	EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	3.1000	3,500	3,404	331,998	2026/08/17
	EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	4.5500	1,500	1,472	143,572	2033/06/02
	NORDIC INVESTMENT BK.	特殊債券	3.3000	1,600	1,546	150,752	2027/08/16
	INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK	特殊債券	3.1000	5,000	4,765	464,703	2028/02/22
	AFRICAN DEVELOPMENT BK.	特殊債券	3.3000	1,000	963	93,994	2027/07/27
通貨小計	銘柄数	15銘柄					
	金 額			33,700	29,990	2,924,369	
合 計	銘柄数	30銘柄					
	金 額					5,741,980	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

## ■投資信託財産の構成

2024年2月13日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	5,741,980 千円	96.0%
コール・ローン等、その他	236,137	4.0
投資信託財産総額	5,978,117	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月13日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=149.39円、1カナダ・ドル=111.05円、1オーストラリア・ドル=97.51円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(5,946,440千円)の投資信託財産総額(5,978,117千円)に対する比率は、99.5%です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年2月13日現在

項 目	当 期 末
<b>(A) 資産</b>	<b>5,978,117,390円</b>
コール・ローン等	152,692,945
公社債(評価額)	5,741,980,028
未収利息	52,131,561
前払費用	5,099,786
差入委託証拠金	26,213,070
<b>(B) 負債</b>	<b>1,816,322</b>
未払解約金	1,816,322
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>5,976,301,068</b>
元本	2,661,236,408
次期繰越損益金	3,315,064,660
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>2,661,236,408口</b>
<b>1万口当り基準価額(C/D)</b>	<b>22,457円</b>

\* 期首における元本額は2,841,694,240円、当作成期間中における追加設定元本額は73,987,623円、同解約元本額は254,445,455円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：  
ダイワ外国債券ファンド(毎月分配型)ーダイワスピリットー 2,655,645,269円  
ダイワ外国債券ファンド(年1回決算型)ーダイワスピリット(年1回)ー 5,591,139円  
\* 当期末の計算口数当りの純資産額は22,457円です。

■損益の状況

当期 自 2023年8月11日 至 2024年2月13日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	97,332,780円
受取利息	96,758,118
その他収益金	577,278
支払利息	△ 2,616
(B) 有価証券売買損益	265,949,691
売買益	295,215,744
売買損	△ 29,266,053
(C) その他費用	△ 440,086
(D) 当期損益金 (A + B + C)	362,842,385
(E) 前期繰越損益金	3,165,624,764
(F) 解約差損益金	△ 297,133,072
(G) 追加信託差損益金	83,730,583
(H) 合計 (D + E + F + G)	3,315,064,660
次期繰越損益金 (H)	3,315,064,660

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

# ダイワ外国債券新興国マザーファンド

## 運用報告書 第30期 (決算日 2024年2月13日)

(作成対象期間 2023年8月11日～2024年2月13日)

ダイワ外国債券新興国マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

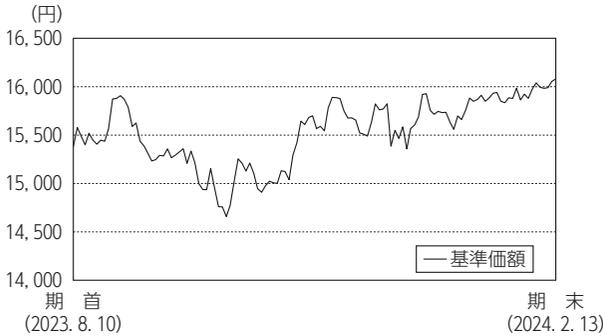
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いません。
主要投資対象	海外の債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：15,383円 期末：16,080円 騰落率：4.5%

【基準価額の主な変動要因】

債券価格の下落はマイナス要因となりましたが、債券からの利息収入などがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○新興国債券市況

新興国債券市場では、金利は上昇しました。

メキシコでは、米国において引き締めの金融政策が長期化すると見込まれ、またメキシコ中央銀行でも引き締めの金融政策が維持されたことなどから、金利は上昇しました。南アフリカでは、米国金利の上昇に加えて財政悪化懸念などが、金利上昇要因となりました。トルコでは、大幅な利上げが継続されたことを受けて、金利は上昇しました。

○為替相場

新興国通貨の対円為替相場では、メキシコ・ペソおよび南アフリカ・ランドは上昇(円安)し、トルコ・リラは下落(円高)しました。

日本では緩和的な金融政策が維持されたことから為替相場では円安が進行し、メキシコ・ペソ、南アフリカ・ランドは対円で上昇しました。一方、トルコ・リラは断続的に利上げを実施したものの、高インフレが継続するとの懸念などから、対円で下落しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

◆ポートフォリオについて

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。通貨配分につきましては、基本通貨配分(メキシコ・ペソ33.3%、トルコ・リラ33.3%、南アフリカ・ランド33.3%)に基づき、金利動向等の状況を考慮して、それぞれの通貨配分を基本通貨配分から±15%程度の範囲内で変動させました。

債券ポートフォリオにつきましては、自国通貨建ての国債を中心に運用を行いました。ポートフォリオの修正デュレーションについては、各国の政策金利の見通し、金融市場の動向、経済のファンダメンタルズを勘案しつつ、柔軟に変化させました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

主として、新興国通貨建ての債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。通貨の配分や債券ポートフォリオの修正デュレーションにつきましては、各国の見通しや金融市場動向、経済ファンダメンタルズなどに応じて柔軟に変化させます。

年 月 日	基準価額		JPMorgan GBI-EM グローバルダイバーシファイド (円換算)		公社債 組入比率	債券 先物比率
	騰落率	(参考指数)	騰落率	(参考指数)		
(期首) 2023年 8月10日	円 15,383	% —	円 23,589	% —	% 93.8	% —
8月末	15,786	2.6	23,982	1.7	93.8	—
9月末	14,936	△ 2.9	23,366	△ 0.9	93.0	—
10月末	15,038	△ 2.2	23,456	△ 0.6	93.3	—
11月末	15,490	0.7	24,496	3.8	93.6	—
12月末	15,634	1.6	24,198	2.6	94.5	—
2024年 1月末	15,922	3.5	24,606	4.3	93.9	—
(期末) 2024年 2月13日	16,080	4.5	24,874	5.4	94.2	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) JPMorgan GBI-EMグローバルダイバーシファイド(円換算)は、JPMorgan Gバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケットズグローバルダイバーシファイド(米ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。JPMorgan Gバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケットズグローバルダイバーシファイド(米ドルベース)は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)を除きます。

(注6) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

# ダイワ外国債券新興国マザーファンド

## ■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	2 ( 2)
(その他)	( 0)
合 計	2

(注1) 費用の項目および算法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

## ■売買および取引の状況

### 公 社 債

(2023年8月11日から2024年2月13日まで)

		買 付 額	売 付 額
外	トルコ	千トルコ・リラ 165,220	千トルコ・リラ 64,317 ( —)
		—	9,701 ( 50,000)
国	メキシコ	千メキシコ・ペソ 34,730	千メキシコ・ペソ 14,885 ( 46,000)
		千南アフリカ・ランド —	千南アフリカ・ランド 31,570 ( —)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

## ■主要な売買銘柄

### 公 社 債

(2023年8月11日から2024年2月13日まで)

当 期		期	
買 付	金 額	売 付	金 額
銘 柄		銘 柄	
	千円		千円
Mexican Bonos (メキシコ) 10% 2024/12/5	290,034	TURKEY GOVERNMENT BOND (トルコ) 20.9% 2024/4/17	350,774
Turkey Government Bond (トルコ) 12.6% 2025/10/1	220,305	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 7% 2031/2/28	135,299
TURKEY GOVERNMENT BOND (トルコ) 10.4% 2032/10/13	213,658	Mexican Bonos (メキシコ) 8% 2047/11/7	124,309
TURKEY GOVERNMENT BOND (トルコ) 17.3% 2028/7/19	213,545	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 8% 2030/1/31	79,781
TURKEY GOVERNMENT BOND (トルコ) 21.5% 2032/4/28	193,064	EUROPEAN BK RECONSTRUCTION & DEVELOPMENT (国際機関) 13% 2024/1/19	46,666
		REPUBLIC OF SOUTH AFRICA (南アフリカ) 8.75% 2048/2/28	34,109

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国 (外貨建) 公社債 (通貨別)

区 分	額 面 金 額	当 期			末			
		評 価 額		組入比率	うちBB格 以下組入 率	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5年以上	2年以上	2年未満
トルコ	千トルコ・リラ 410,000	千トルコ・リラ 300,064	千円 1,460,382	% 26.5	% 22.7	% 13.5	% 3.9	% 9.1
メキシコ	千メキシコ・ペソ 273,000	千メキシコ・ペソ 250,453	2,192,143	39.8	—	22.6	—	17.2
南アフリカ	千南アフリカ・ランド 270,000	千南アフリカ・ランド 194,710	1,536,268	27.9	—	27.9	—	—
合計	—	—	5,188,794	94.2	22.7	63.9	3.9	26.4

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
					当 期		
トルコ	Turkey Government Bond	国債証券	12.6000	千トルコ・リラ 65,000	千トルコ・リラ 45,464	千円 221,269	2025/10/01
	TURKEY GOVERNMENT BOND	国債証券	21.5000	79,000	69,540	338,446	2032/04/28
	TURKEY GOVERNMENT BOND	国債証券	10.4000	151,000	82,959	403,755	2032/10/13
	TURKEY GOVERNMENT BOND	国債証券	20.9000	15,000	14,487	70,506	2024/04/17
	TURKEY GOVERNMENT BOND	国債証券	17.3000	57,000	44,202	215,128	2028/07/19
	CORP ANDINA DE FOMENTO	特殊債券	32.5000	43,000	43,410	211,275	2026/01/30
通貨小計	銘柄数	6銘柄					
	金 額			410,000	300,064	1,460,382	
メキシコ	Mexican Bonos	国債証券	8.0000	千メキシコ・ペソ 78,000	千メキシコ・ペソ 68,044	595,569	2047/11/07
	Mexican Bonos	国債証券	10.0000	109,000	108,513	949,789	2024/12/05
	Mexican Bonos	国債証券	7.7500	86,000	73,895	646,785	2042/11/13
通貨小計	銘柄数	3銘柄					
	金 額			273,000	250,453	2,192,143	
南アフリカ	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	6.2500	千南アフリカ・ランド 48,000	千南アフリカ・ランド 31,017	244,728	2036/03/31
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	6.5000	31,000	18,325	144,589	2041/02/28
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	7.0000	34,000	28,136	221,998	2031/02/28
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.7500	43,000	30,874	243,595	2048/02/28
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.5000	66,000	50,707	400,084	2037/01/31
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.0000	5,000	4,555	35,944	2030/01/31

# ダイワ外国債券新興国マザーファンド

当 期				末			
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	国債証券	8.7500%	千南アフリカ・ランド 43,000	千南アフリカ・ランド 31,093	千円 245,326	2044/01/31
通貨小計	銘柄数	7銘柄					
	金 額			270,000	194,710	1,536,268	
合 計	銘柄数	16銘柄					
	金 額					5,188,794	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

## ■投資信託財産の構成

2024年2月13日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	5,188,794	93.8
コール・ローン等、その他	341,841	6.2
投資信託財産総額	5,530,636	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月13日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=149.39円、1トルコ・リラ=4.866円、1メキシコ・ペソ=8.752円、1南アフリカ・ランド=7.89円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(5,464,770千円)の投資信託財産総額(5,530,636千円)に対する比率は、98.8%です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年2月13日現在

項 目	当 期 末
<b>(A) 資産</b>	<b>5,530,636,064円</b>
コール・ローン等	192,343,453
公社債(評価額)	5,188,794,490
未収利息	134,119,017
前払費用	15,379,104
<b>(B) 負債</b>	<b>22,146,758</b>
未払解約金	22,146,758
<b>(C) 純資産総額(A-B)</b>	<b>5,508,489,306</b>
元本	3,425,672,516
次期繰越損益金	2,082,816,790
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>3,425,672,516口</b>
1万口当り基準価額(C/D)	16,080円

\* 期首における元本額は3,847,732,201円、当作成期間中における追加設定元本額は608,774円、同解約元本額は422,668,459円です。

\* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：  
ダイワ外国債券ファンド(毎月分配型)ーダイワスピリットー 3,418,384,285円  
ダイワ外国債券ファンド(年1回決算型)ーダイワスピリット(年1回)ー 7,288,231円

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は16,080円です。

■損益の状況

当期 自 2023年8月11日 至 2024年2月13日

項 目	当 期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>344, 122, 059円</b>
受取利息	344, 123, 493
その他収益金	2, 886
支払利息	△ 4, 320
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>△ 102, 654, 991</b>
売買益	196, 195, 797
売買損	△ 298, 850, 788
<b>(C) その他費用</b>	<b>△ 748, 851</b>
<b>(D) 当期損益金 (A + B + C)</b>	<b>240, 718, 217</b>
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	<b>2, 071, 332, 059</b>
<b>(F) 解約差損益金</b>	<b>△ 229, 573, 587</b>
<b>(G) 追加信託差損益金</b>	<b>340, 101</b>
<b>(H) 合計 (D + E + F + G)</b>	<b>2, 082, 816, 790</b>
<b>次期繰越損益金 (H)</b>	<b>2, 082, 816, 790</b>

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。